

## ケアレスミスなんてない！



発行日：2023年11月25日  
発行所：柿沼乃愛

## 2023年 12月 講師予定表

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
					叶夢 赤羽	井上
3	4	5	6	7	8	9
定	柿沼 青木	定	和将 山本 村岡	倉林 赤羽	井上 赤羽	井上
10	11	12	13	14	15	16
休	井上 尾池 柿沼	休	井上 山本 村岡	柿沼 青木	叶夢 和将	赤羽
17	18	19	20	21	22	23
日	和将 尾池 青木	日	井上 山本 村岡	倉林 赤羽	井上 赤羽	和将
24/31	25	26	27	28	29	30
	井上 尾池 柿沼		井上 和将	年末	年始	休業

※あくまで予定です。予告なく変更する場合があります。

## ～お知らせ～

## ・冬休みが始まります！

2学期が終わってしまいましたね。受験生はあまり気を抜けないかもしれませんが、ひとまずはお疲れ様です。講師としては、皆さんの成績表の結果がとても楽しみです！

## ・冬期講習を行います。

25～30日の間の6日間を予定しております。詳細が決まり次第、別途で連絡させていただきます。是非ご参加ください。

## ・年末年始休みがあります。

12月28日～1月3日は休塾させていただきます。

## ～講師挨拶～

こんにちは。講師の柿沼です。とうとう12月に入り、2023年も終わろうとしていますね。

12月と言えばクリスマスですが、皆さんはサンタさんのトナカイがどうやって空を飛ぶか考えたことはありますか？

私は「飛んでいるのではなく、ジャンプしているだけ」と考察しています。トナカイが初速度約7.9 km/sでジャンプすれば重力と遠心力がつり合い、落ちずに地球一周出来ます。詳しく説明するにはこの余白は狭すぎるので省略しますが、人工衛星が落ちない理由と同じです。「そんなことが出来るトナカイは存在しない」と思うかもしれませんが、よく考えてみてください。それを引いているトナカイは「真っ赤なお鼻」をしていますよね？鼻が赤いのは毛細血管がたくさん集まっている証拠です。毛細血管が多いと、その分筋肉に供給できる酸素が多いということですから、筋肉量は多くなります。真っ赤になるほどですから、初速度7.9 km/sでジャンプ出来るくらい筋骨隆々でもおかしくはないですよ。しかもそう考えれば、一晩で全国の子供たちにプレゼントを配れる程の圧倒的な速度にも説明がつきます。

皆さんも是非この問題について仮説があれば、是非教えてください。自由な考察を楽しみにしています。

## ～今月の一言～

皆さんは定期テストなどでよく“うっかりミス”をしてしまうタイプですか？記号で答える問題を単語で答えたり、文章の最初を大文字にし忘れたりなど、いわゆるケアレスミスというものです。特に、「難しい問題は点数が取れるのに、簡単な問題で間違えることが多い…」という人はケアレスミスが原因であることがほとんどです。読んでいてどこか心当たりのある皆さん、「実際に問題が解けなかったわけではないから」と軽視していませんか？しかし、実際の試験ではうっかりでもただの不正解でも同様に点数は引かれます。厳しいことを言いますが、受験ではケアレスミスなんていうものは存在しません。全て等しく不正解です。

当たり前ですが、受験では集団の中でより上の順位を得なければなりません。私が中学生の頃、塾の先生から「1点失うと7人に追い越される」と教わりました。もしかしただのケアレスミスが合否に関わる1点になるかもしれません。

かなり強い言葉を使ってしまったのですが、ケアレスミスはしょうがないものです。一回テストを受けると、大抵誰でも2～3個くらいはケアレスミスが見つかります。一番重要なのはケアレスミスをしないことでなく、気づくことだと考えています。そのためにテストが終わったら、必ず見直しをするようにしましょうね！